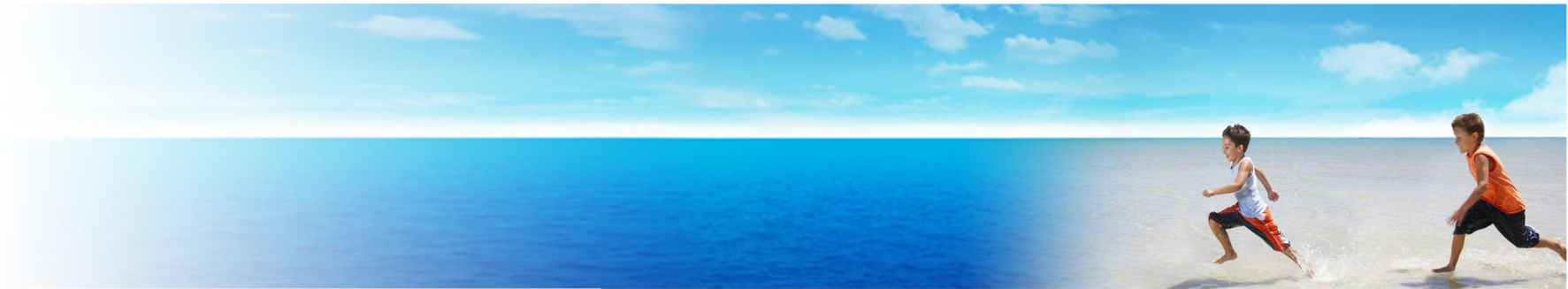


2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

第99期：第2四半期累計期間
(2022年4月1日～2022年9月30日)

2022年10月26日



太平洋五業株式会社

1. 第2四半期業績
2. 2022年度通期予想

本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、日本および海外の経済情勢や当社の関連する業界動向、為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想と大幅に異なる可能性があります。

■ 経営環境の変化・リスク

- ・半導体等の部品供給不足、ロックダウンによる生産変動
- ・原材料、エネルギー価格の高騰、円安の進展

■ 上期実績

- ・生産変動による販売物量の減少
- ・経費改善、原価低減活動等を推進

■ 今後の課題・取組み

- ・挽回生産に向けた体制準備、増産効果の最大化
- ・既存事業と新規事業の成長に向けた活動を継続
- ・新中期経営計画の策定

1-1 2Q 連結業績



売上高は増収、営業利益は減益

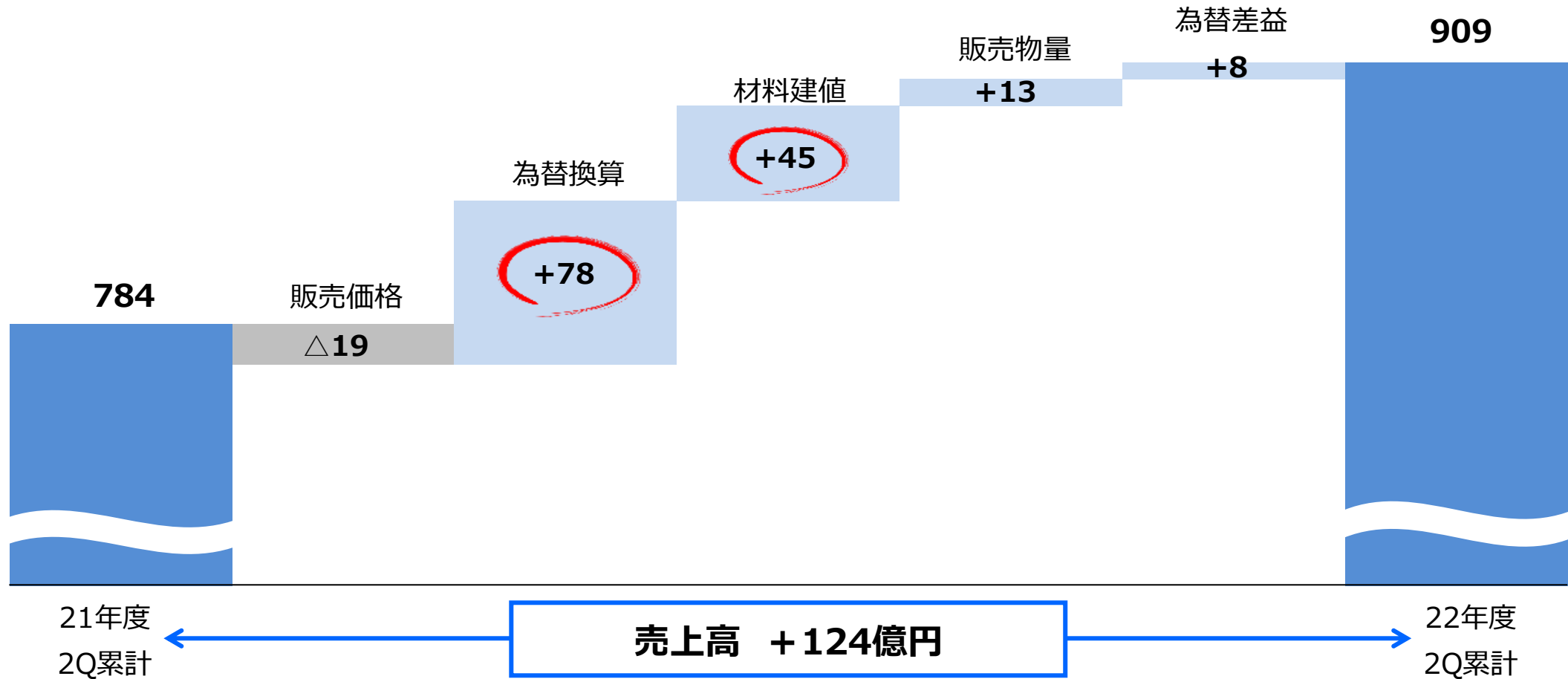
(億円、%)

	2021年度 2 Q 累計実績	2022年度		前年同期比		予想比	
		2 Q 累計予想	2 Q 累計実績	増減	増減率	増減	増減率
売上高	784	890	過去最高 909	+124	+15.9	+19	+2.1
営業利益	過去最高 50	35	26	△24	△48.2	△8	△25.7
営業利益率	6.4%	3.9%	2.9%	△3.5P	-	△1.0P	-
経常利益	過去最高 57	53	55	△2	△4.4	+2	+4.6
経常利益率	7.4%	6.0%	6.1%	△1.3P	-	+0.1P	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	過去最高 43	38	41	△2	△5.7	+3	+8.7
四半期純利益率	5.6%	4.3%	4.5%	△1.1P	-	+0.2P	-
平均為替レート (米ドル)	109.9円	128.0円	129.8円	+19.9円	-	+1.8円	-

1-2 2Q 連結売上高 増減要因

円安、鋼材価格上昇により売上高は2Qとして過去最高

単位: 億円

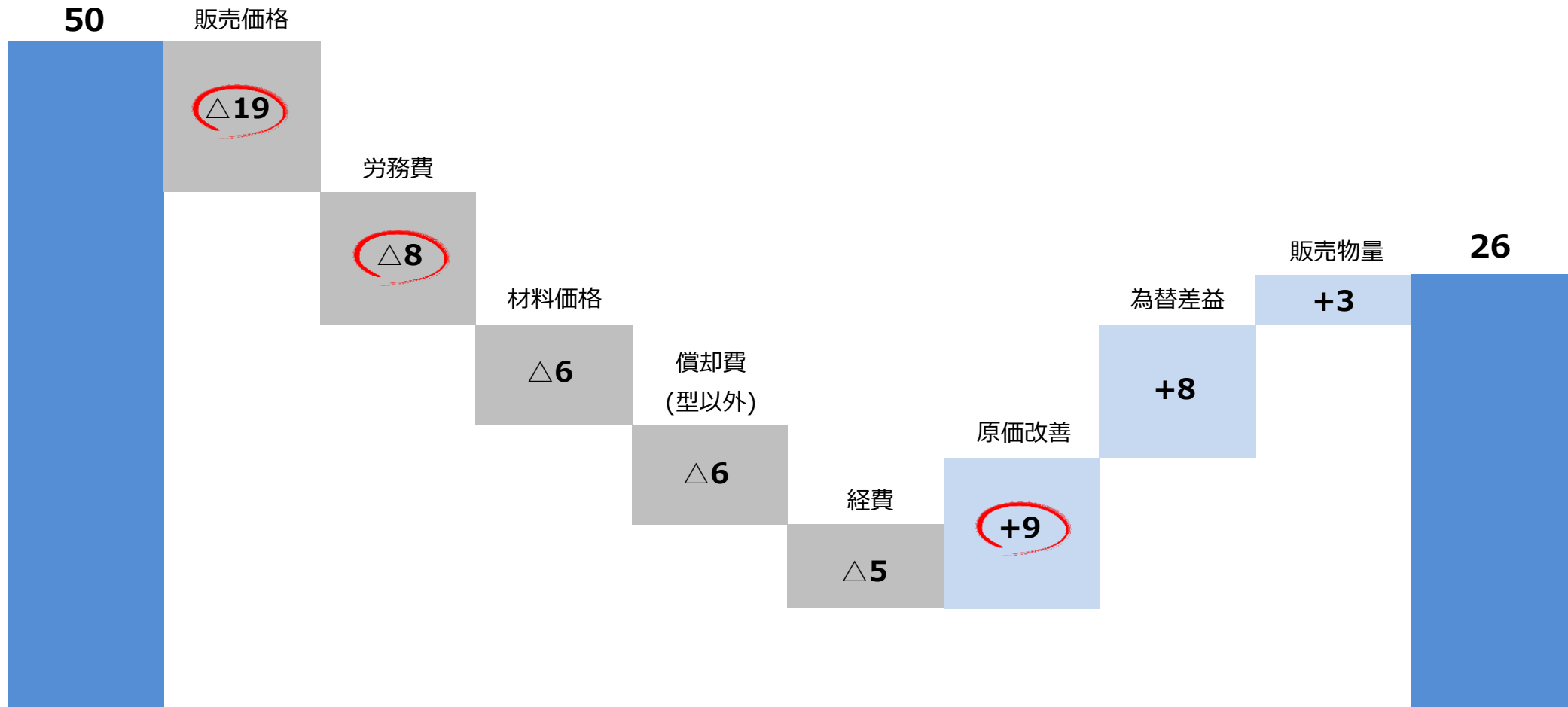


1-3 2Q 連結営業利益 増減要因



原価改善に取り組むも、販売価格低下・コスト増により減益

単位: 億円



21年度
2Q累計

営業利益 $\Delta 24$ 億円

22年度
2Q累計

1-4 2Q 連結事業別セグメント



プレス・樹脂、バルブともに増収・減益

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	21/2Q 累計実績	22/2Q 累計実績	前年同期比		21/2Q 累計実績	22/2Q 累計実績	前年同期比	
			増減	増減率			増減	増減率
プレス・樹脂	532	638	+105	+19.9	16	1	△14	△88.5
営業利益率					3.1%	0.3%	△2.8P	
バルブ	250	269	+19	+7.7	33	23	△9	△29.3
営業利益率					13.5%	8.8%	△4.7P	

1-5 2Q 連結地域別セグメント



日本、欧米、アジアともに増収・減益

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	21/2Q 累計実績	22/2Q 累計実績	前年同期比		21/2Q 累計実績	22/2Q 累計実績	前年同期比	
			増減	増減率			増減	増減率
日本	334	338	+4	+1.3	31	15	△15	△49.8
営業利益率					9.3%	4.6%	△4.7P	
欧米	297	379	+81	+27.3	5	△3	△8	△163.9
営業利益率					1.8%	△0.9%	△2.7P	
アジア	151	191	+39	+25.9	13	11	△1	△12.8
営業利益率					8.6%	6.0%	△2.6P	

1. 第2四半期業績
2. **2022年度通期予想**

2-1 通期 連結業績予想



2Q累計実績を踏まえ、最新情報を下期予測に織り込み、通期予想を見直し

(億円、%)

	2021年度	2022年度		前期比		7/27発表比	
	通期 実績	通期予想		通期		通期	
		7/27発表	今回見直し	増減	増減率	増減	増減率
売上高	1,644	1,780	1,850	+205	12.5%	+70	3.9%
営業利益	107	105	85	△22	△21.0%	△20	△19.0%
営業利益率	6.5%	5.9%	4.6%	△1.9P	—	△1.3P	—
経常利益	146	135	115	△31	△21.3%	△20	△14.8%
当期純利益	98	95	83	△15	△15.3%	△12	△12.6%
R O E	8.1%	7.0%	6.1%	△2.0P	—	△0.9P	—
R O A (営業利益ベース)	4.6%	4.2%	3.4%	△1.2P	—	△0.8P	—
一株当り純資産	2,138円	2,370円	2,381円	243円	11.4%	11円	0.5%
平均為替レート (米ドル)	112.1円	129.0円	135.0円	22.9円	—	6.0円	—

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益です。

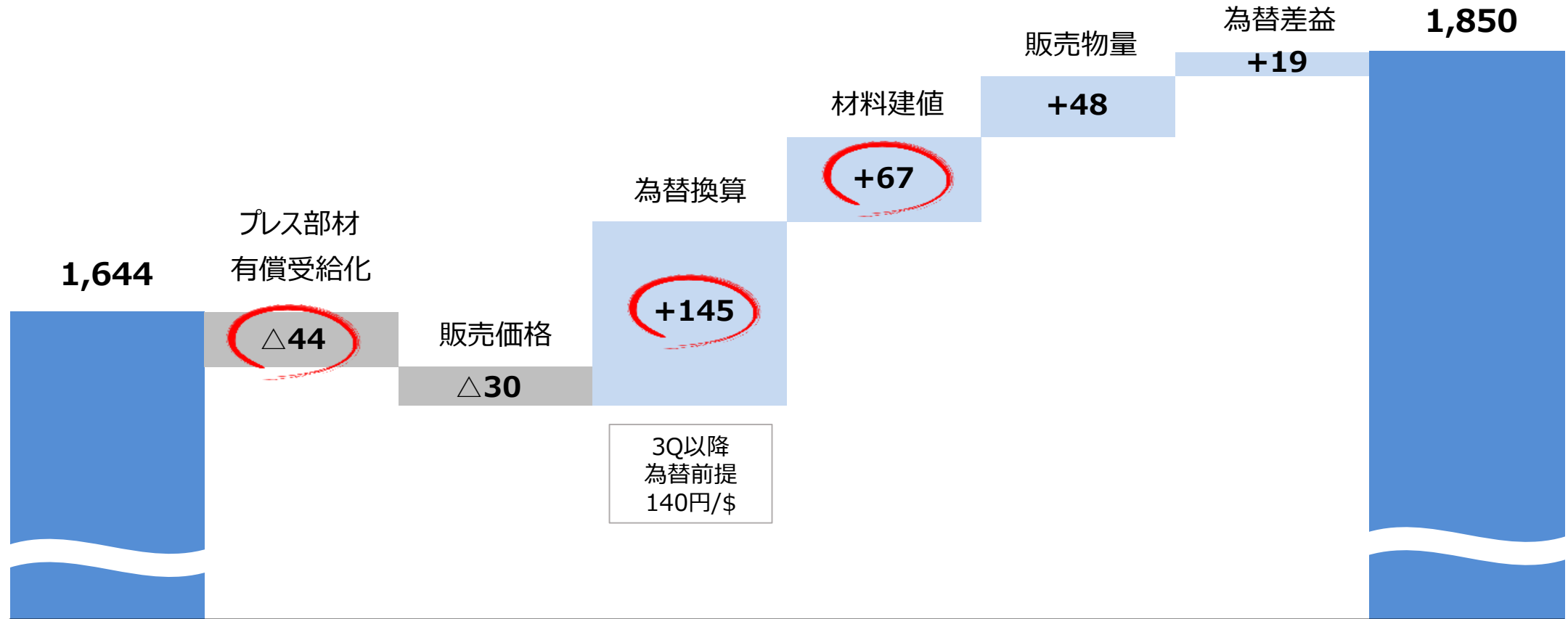
※第3四半期以降の為替レート前提を、前回7/27発表値 130円/\$から、今回予想値 140円/\$に見直しています。

2-2 通期 連結売上高 増減要因



円安と鋼材価格上昇の影響により増収を見込む

単位: 億円



21年度

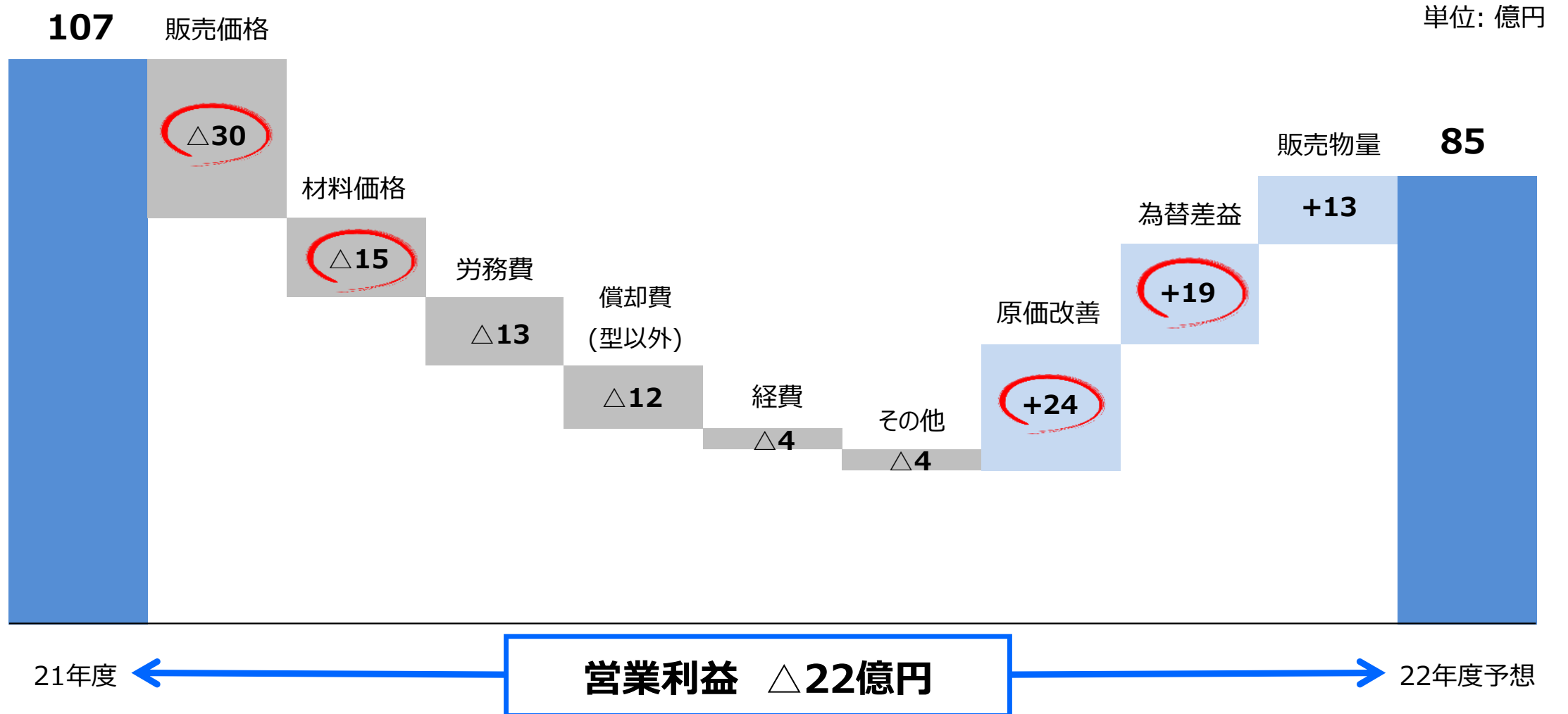
売上高 +205億円

22年度予想

2-3 通期 連結営業利益 増減要因



原価改善に取り組むも生産量変動により効果減、通期でも減益を見込む



2-4 通期 連結事業別セグメント



プレス・樹脂、バルブともに増収・減益

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	21年度 実績	22年度 予想	前期比		21年度 実績	22年度 予想	前期比	
			増減	増減率			増減	増減率
プレス・樹脂	1,142	1,312	+169	+14.8	49	39	△10	△20.8
(プレス部材有償受給化影響)		※ (△44)						
営業利益率					4.3%	3.0%	△1.3P	
バルブ	499	535	+35	+7.0	58	46	△12	△21.1
営業利益率					11.7%	8.6%	△3.1P	

※2022年度第4四半期より、プレス部材有償受給化の増加により、44億円の売上減少を見込みます。利益への影響はありません。

2-5 通期 連結地域別セグメント



日本、欧米は増収・減益、アジアは増収・増益を見込む

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	21年度 実績	22年度 予想	前期比		21年度 実績	22年度 予想	前期比	
			増減	増減率			増減	増減率
日本	687	690	+2	+0.3	61	38	△23	△38.2
(プレス部材有償受給化影響)		※ (△44)						
営業利益率					8.9%	5.5%	△3.4P	
欧米	612	738	+125	+20.5	13	9	△4	△34.6
営業利益率					2.2%	1.2%	△1.0P	
アジア	344	422	+77	+22.5	31	37	+5	+16.8
営業利益率					9.2%	8.8%	△0.4P	

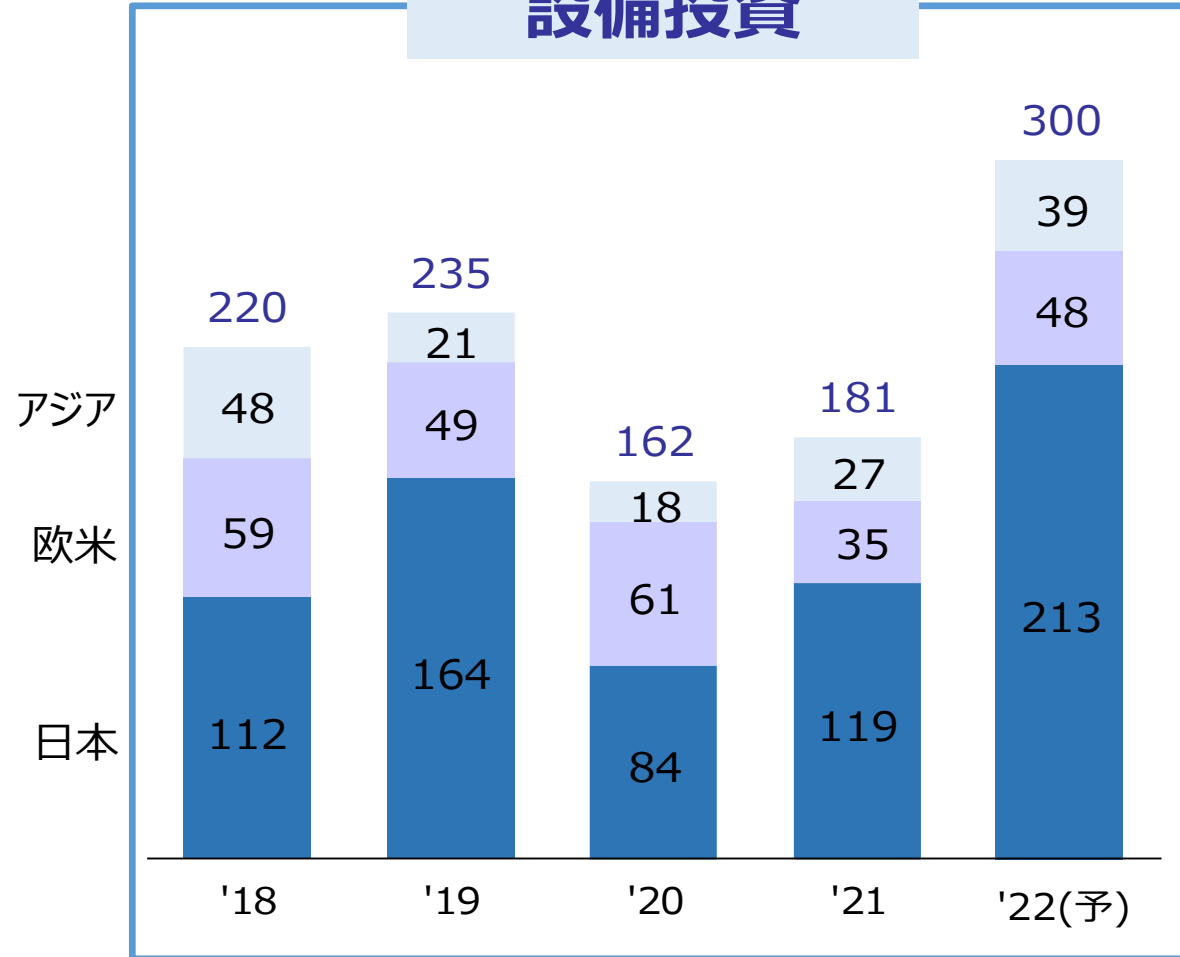
※2022年度第4四半期より、プレス部材有償受給化の増加により、44億円の売上減少を見込みます。利益への影響はありません。

2-6 連結設備投資・減価償却費

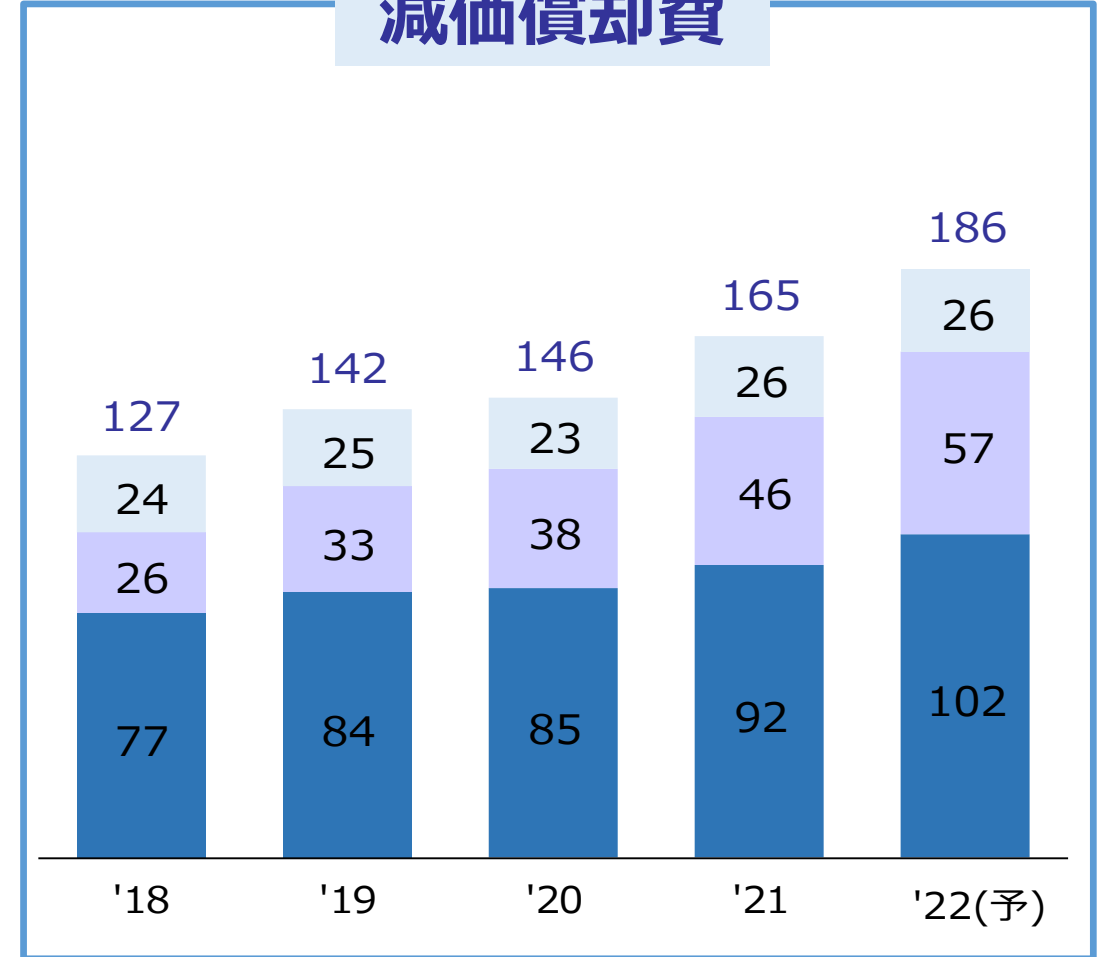


将来の成長のための投資は、計画通り推進中

設備投資



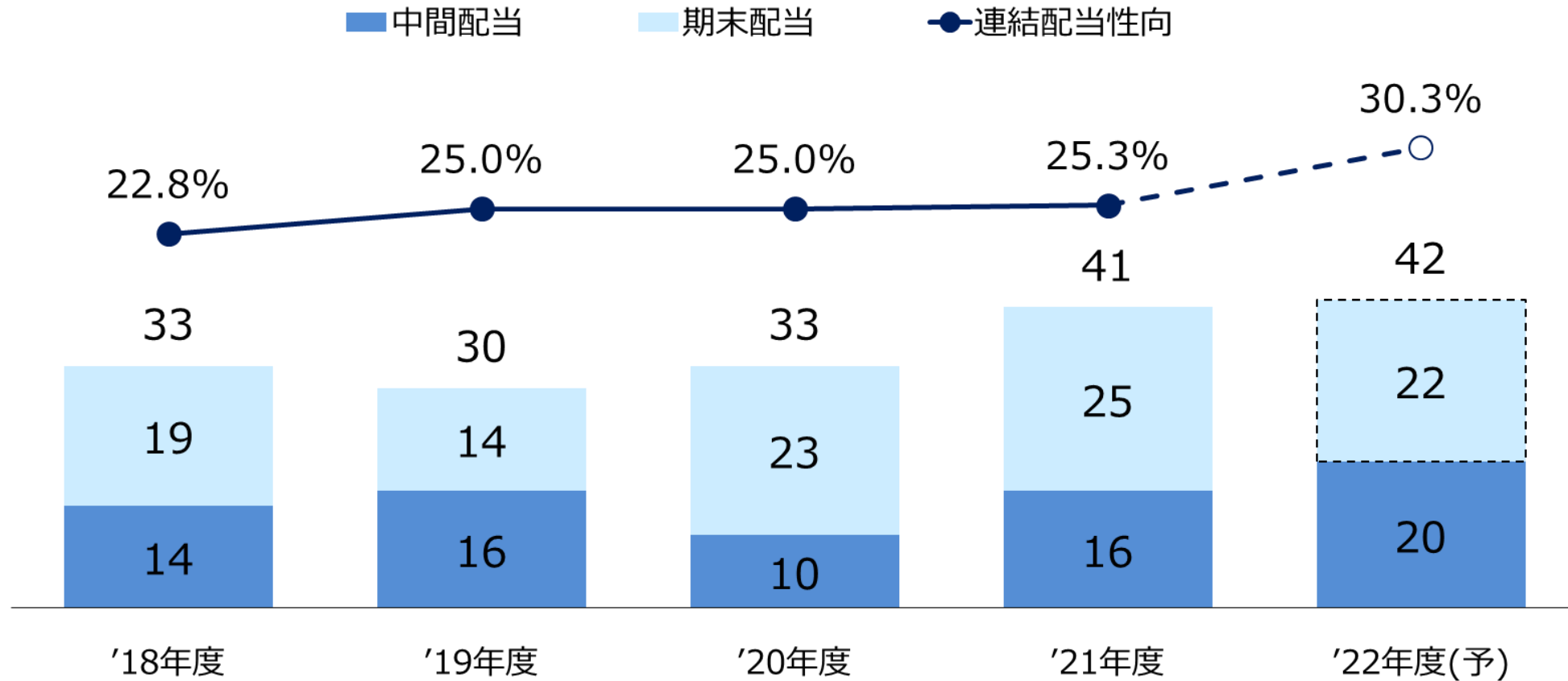
減価償却費



2-7 株主還元

配当予想は前年度比で1円増配、配当性向予想は30%

日本格付研究所
長期発行体格付け
A-安定的



※2022年5月～2022年8月に約95万株の自己株式を取得（約10億円）



思いをこめて、あしたをつくる

Passion in Creating Tomorrow